

2021年3月30日

柏市長 秋山浩保様

日本共産党柏市議会議員団

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第12次）

新型コロナウイルスの増加傾向が続くなか、感染拡大の「第4波」を封じ込めるため、国と自治体による大規模な検査と補償が求められています。日本共産党市議団はこれまで11次にわたる申し入れをおこなってきましたが、これまでの要請項目の実現を引きつづき求めるとともに、以下の項目について緊急に要請いたします。

1. 高齢者施設・障害者施設の職員に対するPCR検査が始まりましたが、1回のみというのはいちにも少なすぎます。国の責任において週1回の検査を行うよう求めるとともに、その間、地方創生臨時交付金を活用し、柏市として実施すること。
2. 変異ウイルスの検査については、すべての感染者の検査を行うことが必要です。船橋市は4月中旬より市独自の検査を行うことのことです。柏市においても独自検査を実施すること。
3. 第3弾の中小企業支援を早急に行うこと。その際は、これまでの支援を検証し、簡素な手続きによる実効性ある支援を行うこと。
4. 軽症者・無症状者の療養するホテルを、市独自に確保すること。
5. 公共施設、とりわけ市立病院、学校、保育園の手洗いを自動水洗にすること。
6. 生活に困窮している方に生理用品を支給すること。

以上